

Agilent Technologies 社製

細胞外フラックスアナライザー XFe

デスクトップ解析ソフトウェア



Wave Desktop 2.6 Release Note 【リリースノート】

バージョン詳細：2.6.0.31 製造元リリース日：2018年4月

【概要】

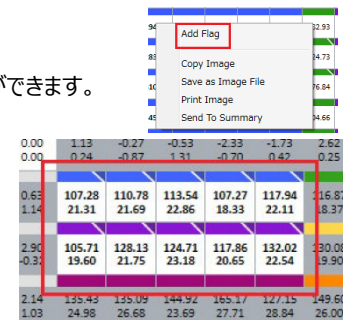
Wave Desktop ソフトウェアは、Agilent Seahorse XF アッセイ（以下アッセイ）のデザイン、データ解析及び考察を行うための基本となるソフトウェアです。本書では Wave Desktop 2.6 の新機能を説明します。

- Wave Desktop 2.6 は、個人でお使いの PC 等にインストールし、アッセイのデザイン（テンプレート作成）、データ解析及び考察にご利用できます。装置制御用 PC にはインストールしないでください。
- デフォルトの搭載機能/システム要求仕様と互換性/修正されたバグ・その他の情報については、Wave2.4 と基本的に同じです。Wave2.3 以前のソフトウェアをご利用の場合は、「[Wave Controller Desktop2.4 ReleaseNote](#)」もご参照ください。（既知のバグについては、Wave2.4 の内容に加え、下記の内容もご確認ください）。

【新機能】

プレートマップのウェルにフラグを立てる機能

- フラグ機能を使用して、任意の解析ビューでプレートマップ上の特定のウェルにフラグを立てることができます。プレートマップ上のウェルを右クリックして、追加（Add）/削除（Remove）を選択します。
- フラグステータス（フラグ有/無）は、他のビューにも自動的に反映されます。
- フラグは、個々のウェル毎に追加する必要があります。



Report Generator のアップデート

- Report Generator のバージョンが 4.0 にアップデートされます。
- 新しいデータ計算テーブル・グラフが追加され、Excel 言語の選択等が可能です。

新しい培地の追加

- 2つの新しい培地がカタログに追加されます。
 - Seahorse XF DMEM Medium, pH 7.4
 - Seahorse XF RPMI Medium, pH 7.4
- テンプレートまたはリザルトファイルにこれらの培地を設定すると、Buffer Factor が自動的に反映されます。

【既知のバグ】

旧 XF24、XF96 のリザルトファイルが Wave2.6 で開けない場合

- [.xfd] の拡張子のファイルは、旧 XF24、XF96 アナライザーで取得したアッセイリザルトのファイルフォーマットです。
- ファイル拡張子が小文字（例：Seahorse_Data.xfd）でない場合、データは Wave 2.6 で開けません。
- ファイルの拡張子が大文字の [.XFD] になっている場合、ファイル名の変更より、拡張子を小文字の [.xfd] に変更します。

ご不明な点がある場合や、上記に挙げられていないバグが発生した場合は、弊社テクニカルサポートまでご連絡お願い致します。



お問合せ：
プライムテック株式会社
www.primetech.co.jp

技術部・テクニカルサポート

東京都文京区小石川1-3-25 小石川大国ビル2F
 Phone : 03-3816-0851 (代表) Fax : 03-3814-5080
 E-mail : support@primetech.co.jp